

アジア 経済

11

特集 台湾の経済発展と構造変化

台湾経済発展の体制
台湾の経済発展とアメリカ援助
農地改革と農業生産力の発展
台湾の米作経済
台湾の糖業経済
台湾農業の多角化
工業化の展開
経済発展と金融

統計解説

台湾の貿易統計

統計部

資料

台湾に対するアメリカの経済援助の評価

戴国輝

現地報告

台湾における工業化の問題

笹本武治

近着文献紹介

図書資料部

書評

アジア経済研究所

1966

アジア経済研究所

—— アジア経済調査研究双書 ——

アジア経済調査研究双書 第127集

経済援助の研究

原 覚 天 編

A 5 判 570頁・価 1750円

「米英仏独にソ連を加えての各論や、各国の援助機構についての整理は、座右にもつものには便利である」と朝日新聞書評欄で都留重人氏に紹介され、また朝日ジャーナル誌においても絶賛を受けた注目すべき共同研究の成果。

研究参考資料 第103集

標準国際貿易商品分類〔改訂版〕内容例示品目

アジア経済研究所編

B 5 判 1230頁・価 2000円

Standard International Trade Statistics, Revised (SITC,R) は貿易統計の品目分類の基準として多くの国に用いられている。本書は、これら1312分類について、それぞれの例示品目、約3万品目を翻訳発表。

研究参考資料 第98集

アメリカの援助政策

丸 山 静 雄 編

B 5 判 220頁・価 500円

朝日新聞書評欄で「余剰農産物による援助が、かえって被援助国の農業を疲弊させたという具体的指摘もあり、問題点の追求は一段と鋭い……」と紹介されたアメリカの援助政策への追究。その歴史と評価、展開と実績にわけ詳述する。

翻訳シリーズ 第21集

DAC加盟国の開発援助 1965年年次審査

DAC議長報告

A 5 判 160頁・価 500円

本書は、経済協力開発機構(OECD)の主要な委員会の一つである開発援助委員会(DAC)による1965年年次審査の結果を、同委員会議長が報告書としてとりまとめ委員会が採択したものを翻訳する。なお、63年、64年度のものも公刊されている。

発 売 所

東京大学出版会

東京・文京・東大構内

振替 東京 59964

TEL (811) 8814

ア ジ ア 経 済 第 7 卷 第 11 号

特集 台湾の経済発展と構造変化

ま え が き	2
台湾経済発展の体制	4 117p
台湾の経済発展とアメリカ援助	15
農地改革と農業生産力の発展	40 118p
台湾の米作経済	54 119p
台湾の糖業経済	72 120p
台湾農業の多角化	87 121p
工業化の展開	97
経済発展と金融	118
統 計 解 説	
台湾の貿易統計	統計部... 131
資 料	
台湾に対するアメリカの経済援助の評価	戴 国 輝... 140
書 評	
沈宗瀚著『第2次世界大戦後の台湾農業の発展』	陳 仁 端... 147
現 地 報 告	
台湾における工業化の問題	笹 本 武 治... 151
近着文献紹介	図 書 資 料 部... 155
所 報	158

まえがき

I

世界の新興諸国のなかで、台湾はその経済発展の顕著さにおいて特異の存在になっている。これは年率7%内外に達する持続的な実質国民所得の伸びに端的に現われているばかりでなく、国民総生産の部門別構造、就業構造および貿易構造等に反映される「国民経済」の構造的変化・高度化の過程として現われている。このような著しい経済成長は、すでに歴史的事実となっている高い農業生産力を物的基礎として、戦後積極的に進められた工業開発に支えられて実現したものとみることができる。またこの工業化のプロセスは、農産物および農産加工品の輸出→加工消費財の輸入→輸入代替産業の育成→輸出工業への発展といった「国民経済」と国際経済との連環形成の一環として進行しつつある。台湾経済の発展段階、とくに工業化の段階を厳密に規定することは困難であるが、概括的にいって、現在、輸入代替産業育成の後期から輸出品工業への発展の過渡期にあるとみることができる。

このような工業化の段階的特徴はまた、エネルギー開発に支えられた、食品を中心とする農産加工業、紡織その他の軽工業の発展を先導として、セメント、化学肥料・グルタミンソーダその他の化学工業、鉄鋼、軽電機、産業機械その他の金属・機器工業の建設の進展等を内容とする軽工業の発展→重化学工業の建設といった工業構造の高度化を対応せしめたものである。しかし一方、台湾の工業はその国際的地位の特殊性と経済発展の歴史的段階等に規定されて、特殊の性格と構造的な脆弱性を内包している。これは工業の軍事的性格および工業生産単位の零細性、技術水準・生産性の低さ、分業体制の未整備、工業生産における付加価値率の低さ等に反映されている。工業を含む企業経営における近代的 entrepreneurship がまだ確立されず、生産性の低さが低賃金によってカバーされているといった、台湾工業における一般的現象は、こうした構造的特質の現象形態にほかならない。

II

戦後における台湾の経済発展にとって、日本の植民地支配のもとで形成された経済および社会の畸型の構造がその規制条件になっていることは否定できない。しかし同時に、日本の統治下において開発された経済的遺産が、その物的基礎のひとつになっていることもまた事実である。すなわち、日本統治下における米および甘蔗の生産を中心とした農業生産力の相対的な高度化、電力開発・初等教育の普及その他社会間接資本の充実および若干の工業開発等は、戦後における台湾の経済発展のひとつの物的基礎である。また15億ドル(到着額では13億ドル)に及ぶ膨大なアメリカ援助は、経済発展の直接的な促進要

因として重要であるし、積極的な外国資本・技術の導入（これは外資に対する大胆な門戸開放である）や経済開発計画その他経済行政を比較的円滑に運営しえた管理能力の保持等も、経済発展を可能ならしめた条件として評価できるであろう。

台湾の経済発展は、その展開過程において、膨大な外国援助の受入れや外資導入を通じて外国依存を高め、それとの癒着によって経済体制の硬直化と経済構造の畸型化の契機となる可能性をつくり出している。このような基本的矛盾に加えて、今後の台湾経済の発展上解決さるべき課題は多い。市場問題は其の最たるものである。この場合、工業生産力の集約的表現である生産性をいかに高めうるかが問題の焦点になる。過剰人口の存在と労働力の再生産費用の低廉その他社会的条件に規定される賃金水準の低さは、当面、国際競争の条件として有力ではあっても、その決定的条件とはなりえないし、それはまた、工業生産力の展開にとってより安定的な国内市場を拡大する阻害要因である。軍事経済の圧迫をどのように止揚しうるか、これも台湾経済の今後の課題である。

III

われわれは、以上のような認識を前提とし、台湾の経済および政治社会の将来について、いかにして的確な判断を下しうるかとの問題意識にたつて、昨40年度から、戦後の台湾経済および政治・社会の実証的分析を目的とする「現代台湾総合研究」（主査 笹本武治）に着手している。この〈台湾特集〉は、川野重任氏（当研究所顧問・東京大学教授）をはじめ、この研究に直接、間接に参加した諸氏の執筆になるもので、「総合研究」の実施過程で検討された成果に依拠するところが多い。といって直接その研究の中間成果を示すものではない。

また、ここでとりあげた八つの経済領域は、いずれも現在の台湾経済の重要な側面ではあるが、そのすべてを含んではない。財政、貿易・国際収支、企業、産業立地の諸問題、さらに経済開発を保障しあるいはこれを制約する政治の問題、経済発展におけるマン・パワー問題の重要な一翼をなす教育の問題など、台湾経済の現状分析にかかわる重要な問題領域が多く残されている。これらの諸問題についての分析は、別の機会にあらためて行なわれる予定である。

（笹本武治）

Announcement

THE DEVELOPING ECONOMIES

VOLUME IV NUMBER 4, DECEMBER 1966

The Modernization of Japan II

(SPECIAL ISSUE)

The second number of the five volume series is mainly concerned with the Taishō period (1912-26), a period which is said to be the most peaceful and promising age in the modern times. This, however, is merely one aspect of this period, for on the other hand Japan now had a new international environment which inevitably set her in the framework of the world economic and political order. In this situation modernization made great progress and became deeply rooted in society. Socialists and communists movements also spread rapidly throughout the country. And, accompanying the deepening world economic crisis, Japan began to march on her way towards imperialism.

260 pp. \$ 3.50

- Journalism in the Taishō Period*
Yutaka ARASE
Modernization of Law and the Judicial System
Michitaka KAINŌ
The Intellectuals and Westernization
Masao MARUYAMA
Democracy in the Taishō Period
Takayoshi MATSUO
The Big Business and Small Industries
Takafusa NAKAMURA
The Reform of the Land Tax and the Policy for Industrialization
Kunio NIWA
The Establishment of the State Shintoism
Ichi OGUCHI
The Rise of Business Combine
Kazuo SHIBAGAKI
The Rice Riots and Social Problems
Shōbei SHIODA
Working Class and Labour Questions
Mikio SUMIYA
Problem of Agriculture and Food Supply
Shūzō TERUOKA
Modern Japan in the International Environment
Shigeki TŌYAMA

Sole Agent : MARUZEN COMPANY,

P.O. BOX 605, TOKYO CENTRAL, TOKYO, JAPAN.

中 国 ・ 台 湾

58	中国の鉄鋼業と機械工業	明野義夫・小島麗逸記	300円
59	台湾の産業構造	笹本武治著	800円
62	中国の経済発展と対外貿易	米沢秀夫編	400円
71	中国の電力・石炭・紡織・製紙工業	アジア経済研究所編	500円
102	中国経済の長期展望(II)	石川 滋 編	1300円

韓 国

69	韓国経済と産業連関分析	朴 炳 日 著	500円
77	韓国の統計事情	姜 伍 金 著	250円

ア ジ ア

21	アジア諸国貿易指標 (I)	有 馬 駿 二 編	1150円
	(II)	"	1150円
35	アジア諸国における国際資本移動と国際収支	入江猪太郎 編	850円
61	アジア諸国経済開発の比較研究	山本 登 編	530円
66	アジアの経済法(II)ービルマ・セイロンー	内田力蔵 編	800円
67	アジアの合弁企業ー製造工業篇ー	菅原藤也 編	1100円
68	アジア経済の長期展望	アジア経済研究所編	2100円
87	アジアの経済成長と域内協力	アジア経済研究所編	1200円
104	アジアの域内協力と海運		
	ーアジア・シウエイの構想と問題点ー	大来佐武郎 編	600円

東 南 ア ジ ア

44	イギリス植民地銀行の東南アジアにおける地位	三月 輪 悌 三 著	350円
45	東南アジア諸国の貿易為替政策	月村市郎 著	650円
49	東南アジア諸国の農・畜産物バランス表	アジエ経済研究所編	500円
56	東南アジア諸国の物量バランス研究	有馬駿二 編	600円
65	東南アジアの糖業	馬藤一夫 編	400円

そ の 他

12	オランダの西ニューギニア開発政策	中福村 孝 志 著	400円
13	投資基準理論の展望	佐藤 崇 生 著	300円
15	国際連合の低開発国援助	佐藤 逸 三 著	550円
19	カンボジア・ラオスの経済社会開発	永田 利 久 編	1000円
20	対アジア主要輸出国の産業構造	坂下 藤 三 編	1400円
23	低開発国における技術選択のプログラム	古藤 銀 次 編	350円
27	アルゼンチンの経済構造	柴田 銀 次 編	700円
34	欧州共同市場と低開発地域	小松 勇 郎 編	500円
46	ブラック・アフリカの伝統的社会とその変容	泉 靖 一 編	600円
53	ラテン・アメリカの経済統合に関する文献と雑誌記事	野口 雄 一 編	150円
64	中近東における石油問題	藤口 弘 郎 編	700円
73	アフリカ経済の諸問題	林 雅 夫 編	1100円
75	中東の社会変動	林 雅 夫 著	470円
80	ブラジルにおける外国資本の法制度	桜井 孝 夫 著	200円
86	E E C ・ アフリカ新連合協定	荒木 雅 忠 著	780円
88	イランにおける企業的農業の進展	岡崎 正 孝 著	350円
90	D A C と低開発国援助問題	通商産業省経済協 策 研 究 会 編	250円
91	アフリカ諸国の経済開発	藤田 弘 彦 編	900円
92	国際産業連関表	渡部 弘 彦 編	800円
96	エジプト綿業論	鈴木 明 彦 著	350円
98	アメリカの援助政策	丸山 静 宜 編	500円
99	中ソのアジア政策	居田 貞 宜 編	300円
101	わが国産業の対外投資要因	阪 友 宜 編	300円
103	標準国際貿易商品分類〔改訂版〕ー内容例示品目ー		2000円
106	石油産業の研究(I)ー中東における生産地精製ー	石油問題研究会編	700円

アジア経済研究所
研究参考資料

発売
東京大学出版会

東京・文京・東大構内
振替東京五九九六四

© アジア経済研究所 1966 発行所 東京都新宿区市ケ谷本村町42番地 電話東京353局4231番(代表)
販売所 東京大学出版会 東京都文京区本郷7丁目3番1号 電話東京811局8814番 振替東京59964番
印刷所 株式会社 第二印刷所 東京都江東区佐賀町1丁目14番地 電話東京641局6191番
昭和41年11月15日発行(毎月1回15日発行)昭和37年5月12日 第三種郵便物認可通巻第54号
昭和38年10月4日 国鉄東局 特別扱承認雑誌1655号

Vol. VII, No. 11

ア ジ ア 経 済

AJIA KEIZAI

November 1966

A Special Issue on

DEVELOPMENT AND STRUCTURAL CHANGES OF TAIWAN ECONOMY

Contents

Preface

General Setting of Economic Development of Taiwan

Taiwan's Economic Development and U. S. Aid

Agrarian Reform and the Growth of Productive Power of Agriculture

Rice Economy of Taiwan

Sugar Economy of Taiwan

Diversification of Agriculture in Taiwan

Industrial Evolution in Taiwan

Financing of Economic Development in Taiwan

Comments on Statistics

Trade Statistics of Taiwan.....Statistics Division

Material

An Evaluation of U. S. Economic Aid to Free China, 1951~1965Tai Kuo-huei

Book Review

T. H. Shen, *Agricultural Development on Taiwan since World War II*.....Chen Jen-tuan

Reportage

The Question of Industrialization of Taiwan.....Takeharu Sasamoto

Introduction of Newly-Received Books

Report on the Institute

Monthly Journal of

The Institute of Asian Economic Affairs

42 Ichigaya-Hommura-chō Shinjuku-ku, Tokyo, Japan.